土木通信 6号
1970 6月
日大全学共闘会議
土木闘争委員会

6月に入って

理工学部の全ての学友諸君、とりわけ土木科の同志・学友諸君！私たちは、日米共同声明によって発せられた、日米共同声明路線のもとに70年安保は六月三日をもって自動延長されようとしている。

日米共同声明下の安保は沖縄米軍基地の維持・強化（沖縄の本土化）を含む、沖縄の中国主義的再編をその目的としている。それに米帝のカンボジア反革命戦争介入をきっかけとしてベトナム戦争は文字通りインドシナ全域に広がり今や革命勢力と反革命勢力との対決にまで至っている。

米帝はニクソン・ドクトリンのもとベトナム戦争のベトナム化をくわだてたが革命的インドシナ武装人民により完全に粉砕されんとしている。一方、このような帝国主義的再編を行いつつある日本における「学園紛争」の収束としての大学の帝国主義的再編を行いつつある日本においてはアンポ体制という形でとりわけ理工学部においてはサークル室および新事会室のロックアウト等々に、はっきりと現れている。それは日帝のマジアに対する反革命侵略に対して、まさに暴力に頼服した日帝安保闘争を斗うことをきびしくせまっている。

われわれは、六月闘争を、警察のいっそうの弾圧を叩んだ広範な戦闘的労働者・民同指導部への決定的な不満を表明しはじめた、数多くの組合員・反戦・労働者により政治ストライキを頂点とした闘争によって六月安保は斗われるだろう。そのいっぱい労働者・斗いに対して、我々学生は大小講義のクラス討論会や学習会の組織化によってクラスト・全学ストを貫徹し抜き、六月八日から連日闘われる斗争にすべき理工学部の学友が決起するのから、街頭をうめ尽くし、六月安保粉砕へと進げきしようではないか。

6・8 理工系（三校舎・2学部）総決起集会
PM1:00 理工6号館前
PM12:00 理工集会

6・9 東大日大理系安保沖縄討論集会
PM1:00 東大本郷工学部講堂

6・10 理工学部総決起集会（安保・沖縄・6月斗争勝利）
PM12:00 6号館前
／号館内集会貫徹！

6・13 6月安保斗争勝利・全国アウシュビッツ粉砕
PM1:00 [illegible] 日大全共闘 日大学共闘